

日系人就労準備研修事業の概要

<事業の趣旨・目的>

本事業は、日系人が集住する地域において、安定就労への意欲及びその必要性の高い日系人求職者を対象に、日本語コミュニケーション能力の向上、我が国の労働法令、雇用慣行、労働・社会保険制度等に関する知識の習得に係る講義・実習を内容とした就労準備研修を専門的なノウハウを有する機関へ委託して実施することにより、就労に必要な知識やスキルを習得させ、円滑な求職活動を促進し、もって安定雇用の促進を図るものである。（平成21年度に創設、22、23年度も継続実施）

<事業の概要>

○ 実施主体（委託先機関）

- ・ 財団法人日本国際協力センター（JICE）

○ 実施地域

- ・ 多数の日系人が求職活動を行っている地域等（外国人集住都市ほか）

○ 対象者

- ・ 熱心に求職活動を行い、就職への意欲が高いと認められるにもかかわらず、日本語コミュニケーション能力等の就労に必要な知識やスキルが十分ではないこと等が原因で、安定的な雇用に就くことが困難である日系人求職者

○ 研修内容

受講者の既存の日本語能力に合わせ、以下のようなコース等を設定。

- ・ 日本語教育も含めた職場でのコミュニケーション能力の強化
- ・ 日本の労働法令、雇用慣行等の基本的知識
- ・ 履歴書の作成指導、面接シミュレーション 等

○ 研修時間等

- ・ コース当たりの総研修時間は120時間で設定
- ・ 地域の実情や受講者ニーズに合わせ、夜間や土日曜のコースも設定
- ・ 16県で実施予定（年間受講者計4,000人以上）

（参考）平成22年度の実績

18県97地域で実施

開講コース数 459コース

受講者数 6,288人

【研修実施機関・研修コースの設定・内容についてのお問い合わせ先】

財団法人日本国際協力センター（JICE）

国内研修部 多文化共生課 西野入、奥村 03-5925-7192

※ 今後のスケジュール等については、JICEホームページアドレス
(<http://sv2.jice.org/>) に掲載予定です。